

2023年度 リーガル・ソーシャルワーク研修 開催要項

罪を犯した方々を取り巻く環境や背景には、様々な状況があり、年々複雑化しています。罪を犯した方の中には、社会福祉の対象となる高齢者や障害者の方々も見られ、その方々を支援するためには、犯罪に至る経緯を理解するとともに、刑務所出所後の支援を視野に入れた、福祉的なアセスメントや継続的な関わりが必要となってきます。

そこで、本会では、社会福祉の対象(高齢者・障害者等)の犯罪特徴を理解し、犯罪予防から出所後の支援について、自らのフィールドにおいてソーシャルワークを展開できること、そして、福祉的支援が必要な罪を犯した人を支援するだけでなく、犯罪被害者の支援が展開できることを目的として「リーガル・ソーシャルワーク研修」を開催します。

なお、本研修を修了することで、認定社会福祉士制度の司法福祉(分野共通)の単位が取得できます。

1. 開催日：2024年2月17日(土)～18日(日)
2. 開催方法：オンライン(e-ラーニング、Zoomミーティング)
3. プログラム(予定)：

<事前課題：e-ラーニング>

時間	内容
約90分	講義1「司法に関する基礎的知識」 講師：古曳 牧人 氏(駿河台大学) ⇒我が国の犯罪の動向および犯罪者に対する手続きを学ぶとともに、再犯防止にむけた支援にあたっての課題に関する講義です。
約90分	講義2「被害者支援について」 講師：大岡 由佳 氏(武庫川女子大学) ⇒犯罪被害者を支援するにあたっての具体的な方法や留意する点についての講義です。

<オンライン研修：Zoomミーティング>

【1日目】

時間	内容
9:30～10:00	受付(オンライン会場への入室開始)
10:00～10:10	オリエンテーション、開会挨拶
10:10～11:40 (90分)	講義3「制度説明」 テーマ1 調整中 講師：調整中 テーマ2 「地域定着促進事業の現状と今後の方向性及び更生保護施設との連携支援の実際について」 講師：伊豆丸 剛史 氏 (厚生労働省 社会・援護局 総務課 矯正施設退所者地域支援対策官)
11:40～12:40	昼食休憩(60分)
12:40～14:10 (90分)	講義4「犯罪の理解」 講師：徳田 暁 氏 (神奈川県弁護士会・日本弁護士連合会 罪に問われた刑事弁護連絡協議会 PT)
14:10～14:20	休憩(10分)
14:20～15:50 (90分)	講義5「ソーシャルワークの視点」 講師：木下 大生 氏(武蔵野大学)
15:50～15:55	翌日のガイダンス・一日目終了

【2日目】

時 間	内 容
10:00～10:20	受付（オンライン会場への入室開始）
10:20～10:30	オリエンテーション
10:30～11:00 (30分)	講義6「支援の実際」 講師：山下 康 氏（神奈川県地域生活定着支援センター）
11:00～11:10	休憩（10分）
11:10～15:30 (演習 200分＋ 昼食休憩 60分)	演習「支援の実際」 講師：中川 英男 氏（滋賀県社会福祉士会）
15:30～15:40	まとめ・閉会あいさつ
15:40～15:45	閉会アナウンス

4. 事後課題：オンライン研修終了後に、事後課題（レポート）があり、所定の提出日までの提出が必要です。
5. 受講対象：福祉の支援が必要な罪を犯した人の支援に関心のある社会福祉士
6. 定 員： 100名（先着順）※2022年度リーガル・ソーシャルワーク研修未受講者を優先とします。
7. 受講費：eラーニングとオンライン研修それぞれで費用が発生します。

*ご所属等によって受講費が異なりますので、予めご確認の上、お申込みください。

所属県士会負担	eラーニング代	オンライン研修代	合計金額（税込）
会員・あり	2,200円	9,900円	12,100円
会員・なし	4,400円	9,900円	14,300円
会員以外	8,800円	14,300円	23,100円



8. 受講申込：右記のQRコードもしくは、以下の申込URLからお申し込みください。
申込URL：<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-lhpcla-b6b914d3c93c9def3d306b4ab3f68b88>

申込期間：2023年11月24日（金）正午～12月15日（金）正午まで

＜申込に関する注意事項＞

- ・ 受講の可否は、12月18日（月）頃に、ご登録いただいたメールアドレスに送信いたします。併せて、事前課題、受講費の入金方法、キャンセル等の扱い等についてもご案内します。
 - ・ お預かりした個人情報、当研修の運営目的以外には使用いたしません。
 - ・ 受講者が少数の場合には当研修を開催しないことがありますのでご了承ください。
9. 研修単位：本研修は、全てのプログラムの出席及び事後課題レポート提出・合格することで、修了となります。本研修を修了することで、認定社会福祉士制度 司法福祉（分野共通）の1単位となります。

10. 自然災害の発生・通信状況等により中止する場合について：

自然災害の発生、通信状況により、やむを得ず本研修の開催を中止する場合があります。中止の判断基準は、本会・生涯研修センターホームページに掲載している「自然災害等発生時の研修会運営の判断について」をご確認ください。また、開催中止を決定した場合には、本会ホームページ「生涯研修センター最新情報」にてお知らせします。上記事由により、主催者側が開催の中止を決定した場合、ご入金いただいた受講費は返金いたしません。なお、受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日受講できない場合についての受講費の返金はいませんので、予めご了承ください。

11. 主 催：公益社団法人 日本社会福祉士会

＜本件に関する問い合わせ先＞

公益社団法人 日本社会福祉士会 生涯研修センター
E-mail：kenshu-center@jacsw.or.jp TEL：03-3355-6541（月～金 9:30～17:30）